平成 28 年 5 月 16 日

平成 28 年度　学校関係者評価報告書

学校法人　立志舎
学校関係者評価委員会　動物部会
日本動物専門学校

自己点検・自己評価実施委員会が作成した「平成 27 年度自己評価表」を基に学校関係者評価を行いました。その結果を以下の通り報告いたします。

1.　平成 28 年度学校関係者評価委員会

＜委　員＞（五十音順）

金　目　知　浩　氏　　イオンペット株式会社　サービス事業部船橋店　サロンマネージャー
卒業生
鎌　田　浩　行　氏　　立志舎高等学校　副校長
道　満　直　樹　氏　　有限会社ペッツＰ・Ｄ　代表取締役
前　田　勇太郎　氏　　有限会社前田愛犬訓練所　代表取締役
宮　　忠　臣　氏　　株式会社ＴＪＤ宮訓練所　代表取締役
山　下　宏　幸　氏　　株式会社コジマ　取締役　人事部長

＜事務局＞

山　口　慎　一　　学校法人立志舎　教務本部長
水　野　　孝　　学校法人立志舎　教務課長

2.　基準項目ごとの学校関係者評価・意見

項目	評価・意見
基準１　教育理念・目標	・私は卒業生ですが、学生のときは学園の教育理念や目標などはホームページを読んで知ってはいたが、担任から具体的に聞かされることはあまりなかったので、授業のなかで担任から直接話すことも行ってはどうか。 ・「学生から信頼され支持される学校づくり」という学園の基本目標はとてもよいと思う。 ・基本目標が来校者や学生の目に付き易い受付などに掲示してあり、これは、目標を達成しようという教職員の方の意欲のあらわれだと思った。
基準２　学校運営	・人事考課制度の概要を記した文書を整備する必要があるという課題と改善方策が昨年度の評価委員会でも出ていたが、進んでいるのか。 〔回答〕：教職員表彰制度や昇進試験制度などの人事考課制度を実施しており、その実施に当たり、特に支障がなかったので文書化が遅れていた。文書化に関するプロジェクトを立ち上げたので、今年度中に文書化するようにしたい。 ・私は卒業生ですが、教育活動に関する情報はホームページやブログを読んで知っていたので、「教育活動に関する情報公開が適切になされているか」という項目の評価は自己評価のとおり、適切でよいと思う。
基準３　教育活動	・「学生による授業評価アンケート」を実施していることはとてもよい。今後はこ

	のアンケートを活用することを検討してもらいたい。 〔回答〕：アンケートは３年前から実施しているが、実施した当初は結果を集計した後、あまり活用できなかったが、昨年度より結果を担任にフィードバックして今後の授業に役立てるようにしている。 ・「教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか」という項目の評価であるが、教育到達レベルに関しては、全員が高いレベルに到達しているとは言い切れないが、今年わが社で採用した卒業生に関していえば、非常に明るくやる気があり、よい人に入ってもらったと思っている。御校の教育のたまものだと思い、感謝している。したがって評価は適切でよいと思う。
基準４　学修成果	・就職率が全校とも 90%超で非常によいのは、学生のやる気はもちろんだが、就職部の職員や担任が親身になって学生の就職を指導していることが大きいのだと思う。 ・卒業するまでの間に就職の希望が動物業界以外になる学生もいるだろうから、動物業界以外にも就職を斡旋してもらえる体制になっているのか。 〔回答〕：学生が動物業界への就職を希望しているのなら、学生の希望をかなえるよう最大限の努力をしており、就職者のうち動物業界への就職の割合は 80%超である。しかし、学生が動物業界以外の就職を希望するのであれば、それに応えられる体制は整っている。 ・動物管理学科がペットグルーミングコースやドッグトレーナーコースなどの５つのコースに分かれていて学生が希望するペット業界に就職できるようなコース設定にしていると感心した。 ・資格試験合格率向上のために常にカリキュラムの見直しが行われているのはよいと思った。また、ゼミ学習は学習効果だけでなく人間形成にも役立っていると思う。
基準５　学生支援	・私は卒業生ですが、在学中に特待生制度を利用することはなかったが、そのような制度があることは大変よいと思う。 ・専門学校では資格を取ることと同じくらい就職も大切なので、就職相談室が気軽に利用できて就職に関する疑問がすぐに解決できると聞いて安心した。 ・奨学生制度や特待生制度が貸与ではなく給付であるということは保護者にとってありがたいと思う。
基準６　教育環境	・課題と改善方策に「災害時対応マニュアルを更に整備する必要がある」とあるが、更にとは具体的にどのようなことか。 〔回答〕：最近の大規模震災の状況を見ると、震災時の学生への指示、家族への連絡方法等をもっと詳しく決めておく必要があると感じている。
基準７　学生の受け入れ募集	・今後も今までと同様に適正な学生募集活動を行ってほしい。 ・本校を卒業して、御校に入学した学生の資格取得情報や就職決定先などの情報を連絡していただきありがたい。情報は高校に在学している生徒にも伝えている。 ・他校の就職・合格情報は、人数しか記載されておらず、しかもその人数が単年度の実績なのか累積なのかわからないものもあるなか、御校の情報はわかりやすく大変参考になった。

基準８　財務	・少子化傾向が続き、経営が厳しい学校も多くなってきている。保護者の見る目も変わって過去のブランドが通用しなくなって苦戦しているところも多い。そんな中で、御校は健全な財務内容だといえると思う。
基準９　法令等の遵守	・法令遵守規程を施行し、各校に法令遵守推進管理者を置いていることは大いに評価できる。 ・学生に対して法令、マナー指導をすることは社会に出て生活するうえで大切なので引き続き指導を徹底してほしい。 ・就職内定情報や合格情報に学生の氏名や出身校名を掲載する際に、掲載する学生全員から文書で承諾書を貰っているそうだが、学生の個人情報の取り扱いが慎重に行われていると感じた。これからも個人情報の保護に留意して流出などがないようにしてほしい。
基準 10　社会貢献・地域貢献	・関東所在の学校が地域に対する公開講座を実施していないために自己評価を「やや不適切」としているが、他の動物学校でも公開講座を実施しているところはあまりないのではないか。 ・今後、公開講座が実施されたらすばらしいと思う。 ・地元のイベントへの参加や近隣道路の清掃、老人ホームでのペットセラピーやドッグショー運営のボランティアなどをこれからも続けて、社会貢献、地域貢献を行ってほしい。